

相馬市立中村第一中学校だより



螢雪の功

令和6年10月7日発行
文責 高瀬 永志

中間テスト終了～普段の取組が大事

今日、**中間テスト**を実施しました。テストが終わった今だからこそ、日頃の学習の大切さについて伝えたいと思います。**普段の授業**が学習の中心であり、それを補い、発展させるために家庭学習があります。社会人であるお家の方が毎日仕事をこなすように、中学生は、**毎日学習をこなしていく**もので、普段手を抜いて、何かの前に一気に片付けられるものではありません。ですので**学習の習慣**を作ることが一番大切です。実際には、部活動や習い事など忙しい中で時間を確保することが難しいかもしれません。あるいは、スマホやゲームなどに、多くの時間をとられている人もいるでしょう。この機会に、家庭学習の取り組み方、時間の使い方を見直すとよいでしょう。大事なことは、子ども自身に**自己マネジメント力**を身に付けさせることです。「**ふくしまの家庭学習スタンダード**」(平成29年に配付、ネット検索閲覧も可)にあるように、ご家庭でできることは①心の支え②環境づくり③習慣づくりです。

点数が悪かったら、「**やればできる**」と言って励ますことも多いと思います。しかし学年があがつてくると「いつやるの」と親を焦らせるお子さんもいます。自分から「やればできる」と言っている人は、努力し挑戦することを避けて自尊心を保っている状態であり、いざ努力して、できなかつた時に傷ついてしまうことを無意識にされているかもしれません。中学3年生になると進路にむけて自分の学力と向き合うことになります。「**やればできる**」から「**やらなければできない**」という意識で学習に取り組んでほしいと思います。苦手なことも、少しづつ達成しやすい目標を作って小さな成功体験を積みあげていくことが大切です。

活発な意見を出し合う生徒会

後期の各学級のリーダー、各専門委員長を任命し、**後期生徒会総会**を行いました。定例の議案審議のあと、今回は、「**学校に持参する水筒の代わりに、ペットボトルのままの持参は可能か**」という議題を話し合いました。賛成、反対か意見を募ったところ、積極的に手があがり、活発な議論となりました。衛生面、ごみの処理、リサイクルなど様々な角度からの意見がありました。今後、先生や保護者の意見も聞きながら、生徒会に議論を深めさせたいと思います。生徒会が中心となり、生徒の思いや考えを意見として取り上げ、話し合うことで自分たちの力で学校生活を良いものにしていく一中生になることを期待します。



生徒会総会の司会者あいさつ



目安箱の意見に目を通す執行部



専門委員会の話し合い

歌声流れる季節

中庭から、金木犀の香りとともに子ども達の歌声が流れてくる10月となりました。各クラス昼休みなどに合唱の練習をしています。今年の螢雪祭は、保護者の入場制限なく観覧いただける予定です。全校生徒の合唱にご期待ください。



今週の予定

- 10月 7日 (月) 中間テスト
- 8日 (火) IHI 出前授業 (1年1組2組)
福島県中学校駅伝大会 (～9日) いわき市21世紀の森公園
- 9日 (水) IHI 出前授業 (1年3組4組)
PTAあいさつ運動 7:30～ ノーベル活潑
- 10日 (木) 月曜日の授業
- 11日 (金) 福島県下小中音楽祭 (第2部合奏) 喜多方プラザ文化センター

